

葛野 の鐘

vol. 32
2025.APRIL

館長からのメッセージ

わたしと図書館

図書館キャラクター誕生!

貸出ランキング

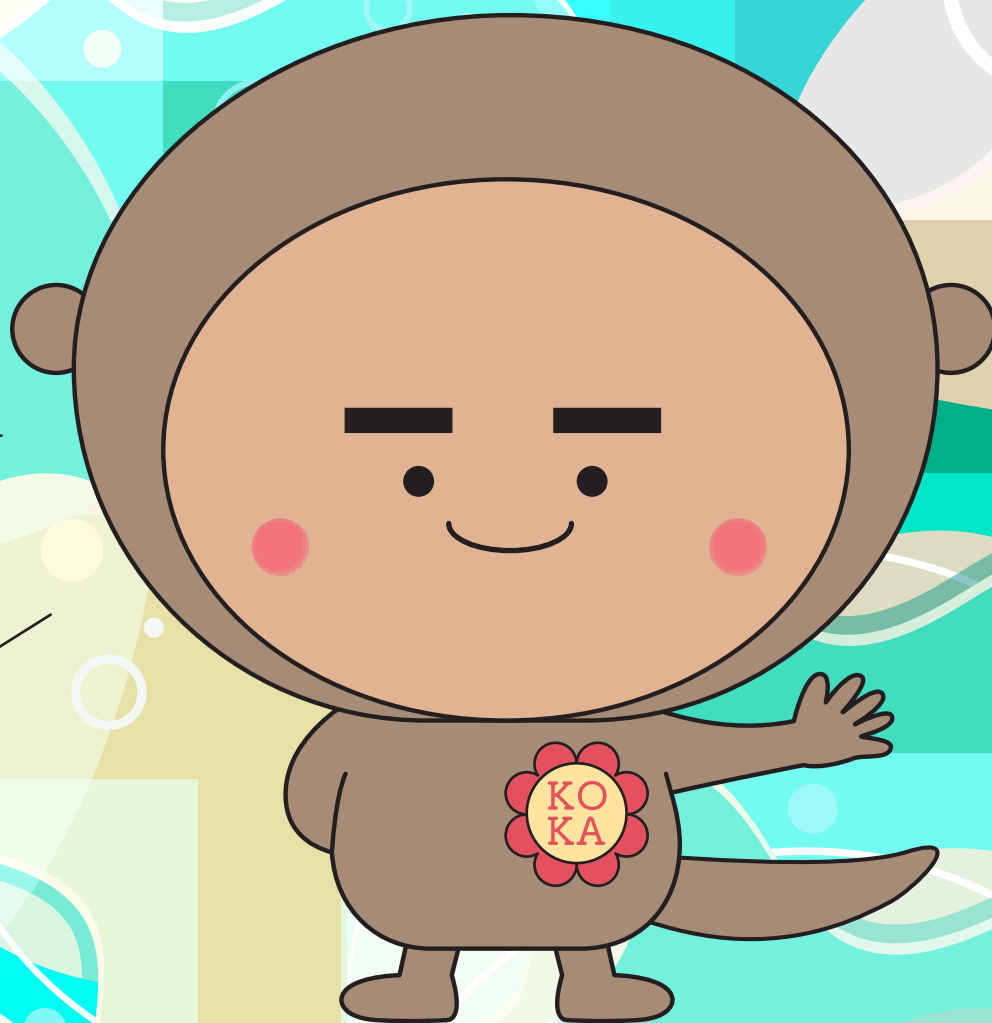
学Booo紹介

わたしのすすめる1冊

わたしの本棚

NWEC(国立女性教育会館)図書コーナー紹介

はじめまして
だじゅです



館長からのメッセージ

『図書館』を定義する

図書館っていったい何なのだろう?って考えたことはありませんか。「本を読むところ、本を探るところ、勉強をするところに寝るところ」と様々な使い方ができるイメージを持たれている方が多いかと思います。

そんな図書館には法律があることをご存じでしたか?【図書館法】という法律です。『図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設』と定義されています。ただし学校の図書館は含まれていません。では、学校の図書館はどうなるのでしょうか?【学校図書館法】なる別の法律があります。小学校、中学校、高等学校には図書館の設置義務があることが決められており、その定義は『学校において、図書、視覚聴覚教育の資料その他学校教育に必要な資料を収集し、整理し、及び保存し、これを児童又は生徒及び教員の利用に供することによつて(原文ママ)、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる学校の設備をいう』(一部略)とあります。一般の図書館は「施設」であり、学校の図書館は「設備」という違いがわかります。大学の場合はどうでしょう?『国立大学図書館の管理・運営に関するガイドブック(平成12年4月)』を紐解いてみました。国立大学は「国立大学設置法」、私立大学は「学校教育法施行規則」と「大学設置基準」が法的根拠になるようですが、そこには「図書館の定義」を読み取れなかったため、『大学の顔として文化・教養的なものを体現する施設』なのではないかと勝手に定義してしまいました。

図書館1つ取ってみても、いろいろな法律や決まりが関わり違ってくるのですね。

「図書館」というたった1つのキーワードから、いろいろと探索して調べ、知識を得ることができる、それが図書館の最大の魅力だと思います。どうぞ、みなさん、図書館をご活用ください。

いなば ひろあき
図書館長 稲葉 裕明
歯科衛生学科

寄贈図書リスト

現・旧教職員ほか(2024年1月～12月受入寄贈者の五十音順)

- | | | | |
|--|--------|---|---------|
| ◎ 萬葉集訓読の資料と方法 | 朝比奈 英夫 | ◎ からだがやぶれる: 希少難病表皮水疱症 | 戸田 真理 |
| ◎ 白兔と黒猫 (おでかけBOOK) | 今村 奏 | ◎ 胎児心拍数モニタリング講座:
大事なサインを見逃さない! 改訂4版 | 松枝 加奈子 |
| ◎ 小島貴子式学生のためのキャリアレッスン | 加藤 千恵 | ◎ わたせせいぞうの世界:
心理学で読み解く恋人たちの物語 | 松田 芳恵 |
| ◎ ウェブスター辞書あるいは英語をめぐる冒険 | 木戸 美幸 | ◎ ドイツアルプスのリュフトル画 | 宮崎 周子 |
| ◎ 中医看護の自然生命理論: 現代看護への活用 | 窪内 敏子 | ◎ くろいながい | 山崎 玲奈 |
| ◎ 和菓子と日本茶の教科書 | 下川 理子 | ◎ 死別の悲しみに向き合う: クリープケアとは何か
(講談社現代新書:2185) | 山本 裕子 |
| ◎ 保健体育編 平成29年版
(中学校新学習指導要領の展開) | 諏澤 ひろえ | ◎ だから僕たちは、組織を変えていける | 吉田 咲子 |
| ◎ 地域リハビリテーションの理論と実践
(介護福祉ハンドブック:28) | 瀧澤 透 | ◎ 給食を通じた教育で子どもたちが学んだこと:
旧久美浜町・川上小学校の“給食教育”が残したもの | 和井田 結佳子 |
| ◎ 母・娘・祖母が共存するために | 田中 希世子 | | |
| ◎ 仕掛学: 人を動かすアイデアのつくり方 | 知念 葉子 | | |
| ◎ 絵草紙日本霊異記 | 都富 恵 | | |

この他にも学外の方から多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。

わたしと図書館

LIBRARY

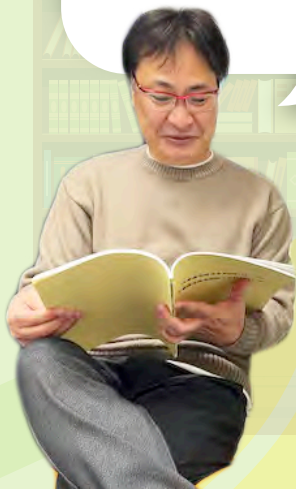
私と図書館の歩み

私にとって図書館は、人生のさまざまな節目で欠かせない存在でした。高校、大学、そして大学院時代、勉強をする場所として最も頼りにしたのが図書館です。静かな環境と豊富な資料が揃った空間は、集中して学ぶには理想的な場所でした。特に試験前やレポート作成時には、図書館の静けさと規則正しい時間が心を落ち着かせ、勉強へのモチベーションを高めてくれました。

今では、私の子ども達も図書館をよく利用するようになりました。大学入試の勉強期間中、彼らが図書館に通い詰める姿は、かつての自分の姿と重なり、懐かしさと頼もしさを感じたものです。図書館で黙々と勉強する姿は、知識を吸収し目標に向かって努力する姿勢そのものであり、家族の中に自然と図書館を利用する文化が根付いていることを嬉しく思います。

大学教員になった今でも、図書館は私の生活に欠かせない場所です。流行りの本や話題の本は、ほとんど図書館で借りています。本屋で見かけた気になる新刊を図書館で予約し、順番が回ってくるのを待つ時間も楽しいひと時です。図書館のおかげで、普段手に取らないような本にも触れることができ、知識や趣味の幅が広がっています。

振り返ってみると、図書館は私にとって「学び」と「発見」の場所です。学生時代は自分の知識を深め、今は娘や息子とともに図書館を活用することで、家族の学びの場としても価値が増しています。これからも図書館を大切にし、その魅力を次世代にも伝えていきたいと思っています。



きたやま あつし

北山 淳 先生

福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻



くわじま ちえ

桑島 千栄 先生

ライブデザイン学科

読書好きのつくり方

「ご趣味は？」—「読書です」これがわたし世代のデフォルトだ、たぶん。

田舎で育った割には活発でもなくおとなしくてむしろ暗い子どもだったわたし、趣味といえば読書でとにかく活字をよく読んでいた。そんな読書好きをつくるきっかけは図書館だった。

わたしにとっての「図書館」は、小さいころに通った田舎の市立図書館だ。その図書館は、大正5年開館と兵庫県内では2番目に古い歴史をもつらしいのだが、当時のわたしは知る由もなく、だいたい週末ごとに通っては児童書コーナーに並ぶ世界名作全集を、とりあえず挿絵の気に入ったものから順に読む。そのうちドリトル先生に少女探偵ものにとシリーズ読破するようになり。小学校終わりごろに文庫本が安価なこと気づき、中学ではクリスティに傾倒し、高校ではラノベのはしりの氷室冴子や新井素子を嗜んだ。大学時代の一番の親友とは、生まれも育ちも違うのに読書嗜好が一致して盛り上がった。大学で所属講座が決まると、指導教官の本棚を物色して、論文や研究雑誌よりも美味しんぼやクッキングパパを読んでみんなで料理を再現して食べた。いやあ思えばアオハルだね!あれ、図書館どこいった?それでも「趣味は読書のわたし」をつくる原点は、たしかに図書館だった。

親になって。幼い子どもたちと図書館に通った。かつての名作全集はなく、流行りのかいけつツロリやマジック・ツリーハウスを一緒に読んでワクワク。そうして育ったはずの子どもたち(みなさんと同世代)も今では動画漬けの日々。いや、しかし。

うちの子もみなさんも読書好きのタネは蒔かれたはず。

「ご趣味は？」—「読書です」、そんなアオハルをぜひ!



図書館キャラクター誕生!

およそ1年間の図書館キャラクターミーティングを経て、みなさんにお披露目することができます。京都光華女子大学図書館キャラクターの「だじゅ」です!

図書館キャラクターを作るにあたり、イラストは好きだけれど初心者の図書館スタッフだけでは心もとなく…。名張市のご当地キャラクター「ひやわん」を作成された、キャリア形成学科・宮原佑貴子先生をアドバイザーに迎え、こんなにかわいい「図書館のだじゅ」が完成しました。これから図書館で大活躍します!



先生、ゼミ生と図書館スタッフの意見交換

図書館のだじゅ

菩提樹の実



カワウソの着ぐるみを着ているよ

胸にはフローチがついてるよ



◀ 図書館のだじゅ誕生秘話はこちら

大学構内の築山にある「菩提樹の木」とその実、それらと図書館との素敵な物語があります。

「図書館に親しんでもらいたい」

そんな思いからスタートした図書館キャラクタープロジェクト。自身の研究において展開する「象徴的造形の生成過程に関する理論」に基づき、図書館スタッフメンバーとディスカッションを通して図書館を象徴するキャラクター作成の目的を明らかにした後、どのような過程でデザインするか、どのような要素を取り入れるかについてをワークショップ形式で導き出しました。そして、抽出されたキーワードをもとに図書館スタッフ原田由香さんによって描かれたのが、絵本「だじゅの物語」です。

この物語からは、周囲との出会いによって夢を叶え、自分らしさを見つける主人公「だじゅ」を通して、本学が大切にしている仏教精神を、ほんのりやさしく感じ取ることができます。

小さくて勇敢な「だじゅ」は、北校地の真ん中にある大学図書館にいて、これから、こっそり、本学で学ぶ全ての人を支えてくれることでしょう!



みやはら ゆきこ

宮原 佑貴子 先生
キャリア形成学科



図書館貸出ランキング

みんなはどんな本を読んでいたの?

今回は一般書(専門書・問題集等を除く)と、福祉リハビリテーション学科の学生の中で1番貸出された本のランキングを発表します!

一般書ランキング

1 乳と卵
川上未映子 著 3階閲覧室 913.6/KaMi
文藝春秋 2階文庫コーナー 文庫

2 成瀬は天下を取りにいく
宮島未奈 著 成瀬は天下を取りにいく
新潮社 3階閲覧室 913.6/MiMi

2 入門小笠原流礼法:
美しい姿勢と立ち居振る舞い
小笠原清忠 著
礼法弓術馬術小笠原流
2階閲覧室 385.9 S/OKi



ベスト1位!

福祉リハビリテーション学科

1 乳と卵
川上未映子 著
文藝春秋

2 どんなかお? こんなかお!
(児童図書館・絵本の部屋)
ニコラ・スミー さく/
せなあいこ やく
評論社
1階絵本コーナー 726.5/SmNi

3 かおかおどんなかお
柳原良平 作・絵
こくま社
1階絵本コーナー 726.5/YaRy



『本屋大賞』ほか多数の賞に輝いた「成瀬」シリーズがランクイン!
シリーズ第2弾「成瀬は信じた道を行く」も図書館に所蔵があります。

偶然にも「かお」をテーマにした絵本が同時にランクイン。読み比べてみても楽しそうですね。

2024年度 マナブー
学Booo



ラーニングコミュニティ、通称『学Booo(まなぶー)』は、自分の興味や関心のあるテーマを選択して学ぶ、自由参加型の学習グループです。

本 × 図書館サークル「ビブリアフィリア」

図書館や本を自由に楽しむことをコンセプトに真宗文化研究所 太田路子先生と本好きの学生たち9名で活動しました。

6/11 「おすすめの本の紹介」
毎年恒例はおすすめ本の紹介でスタートです。笑顔でみんなが本について語ります。

6/25 「図書館司書さんのお仕事を覗いてみよう」
図書館の本が書架に並ぶまでの流れを図書館職員の解説を聞いて、システムに図書登録をしているバックヤードを特別にのぞかせてもらいました。



7/6 「学生選書ツアー」
四条河原町に選書ツアーに行きました。図書館に置く本を書店で直接選ぶ企画です。ツアー後は「もっと本を読みたくなった」「需要がありそうな本を探すことは頭をととも使い、楽しかった」という気持ちでした。購入した本にコメントを付け図書館でブックフェアが開催されました。



12/11 「谷川俊太郎を読む」
2024年に亡くなられた谷川俊太郎さんを偲び著書から気に入った言葉をイラストとともに描いて、展示しました。



3/8 「本屋さん巡り」
個性豊かな本屋さんを巡りました。神宮丸太町駅近くの落ち着いた住宅内に建つ「誠光社」で本を読み、鴨川のほとりを歩いて移動していたら、「本の交換所」を見つけました。叡山電車に乗り、一乗寺駅へ。ひと棚ごとに棚主がいるというシェア型書店「一乗寺ブックアパートメント」で店主と話をしながら本を探し、そのそばにあるこけしが並んでいる古本屋「マヤルカ古書店」に立ち寄り、最後に昨年訪れた雑貨や本がギャラリーのように並んでいる「恵文社」を訪れました。本屋さんの魅力を再確認した1日でした。



3/17 「しおり作り」
日本画家の方を講師として呼びひて、しおり作りをしました。水に好きなように絵具を落としてデザインするマースリングです。芸術は自由です。



新鮮で楽しい体験でした。完成は次回に持ち越しです。

絵本で英語を学Booo

こども教育学科の田縁眞弓先生とザック先生と一緒に、英語絵本を通して海外の文化を学び、実際に体験しました!簡単な英語から始めるので、楽しんで英語を学ぶことができました。



5/27 "Peanut butter and jelly"
アメリカなどで有名なスナック「PB&J(ピーナッツバター & ジェリー)」をみんなで作って食べてみました!

6/10 "The Little Red Hen"
かわいい絵本「The Little Red Hen」(日本語タイトル:おとなしいめんどり)を読みました。パンが焼きあがるまでの英語の表現がこれでバッチリ!

6/24 "The Gingerbread man"
The Gingerbread manのお話は西洋文化の中では、子供たちがだれでも知っている昔話です。英語絵本を読みながらジンジャーブレッドマンクッキー(ザック先生のおばあ様のレシピ(英語)をもとにした田縁先生の手作り)をいただきました!



7/8 "An elephant & piggie book"
アメリカで人気のぶたのPiggieと象のGeraldの本を使って簡単な翻訳に挑戦しました。また、今回はアバ、ブラッドオレンジなどいろいろな世界のジュースのティスティングを体験しました!



10/21 "Go Away, Big Green Monster!"
海外の子もたちがどんな風にハロウィンを楽しんでいるの? 実際に"trick or treat?"と言いながらみんなでザック先生からお菓子をもらいました。

ザック先生

11/5 "Pumpkin soup"
秋の味覚「パンプキンスープ」の絵本をピックアップ!味覚を表す英単語は? みんなの好きなスープは? 会話をしながら温かいパンプキンスープを試食しました。



12/16 "The night before Christmas"
海外の子もたちがどのように"クリスマス"を過ごすのか? プレゼントは1人何個もらうの? 海外のクリスマス事情もわかり、英語絵本を読みながら、ドイツのクリスマスケーキ「シュトレン」をみんなで食べました!



わたしのすすめる1冊

MUST READ

『落語と私』

小学生の頃から上方落語が大好きで、ラジオやテレビで小咄や落語を楽しんでいました。高校生の頃、今は無き大阪梅田の旭屋書店を訪れたときに落語コーナーを発見!たくさんの落語本が出ていることを知り、いろんな落語のネタなどをまとめた本を目にしておりました。時は経ち、大学教員になったころ、仕事を終えて夜中に家に帰ってきたときにテレビでふと見たNHKスペシャル「桂米朝 最後の大舞台」がきっかけでした。『百年目』というお話を演じた米朝師匠の凄さだけでなく、演じられた落語そのものに感動したことを今でも覚えています。いったいこの人はどんな人なんだろう?と俄然興味がわいたときに会ったのが、この「落語と私」という本です。

落語を研究したような内容にも関わらず、一般の人が読んでわかるように平易に書かれています。その中身は論理的に書かれ、演じ分け方1つにしても実践的内容、背景や歴史に触れられており、上方落語の教科書と言っても過言ではないかと思えます。落語が好きな方は、改めて落語という芸能を学ぶための必須の本でしょうか。この本のおかげで、落語家さん演じるしぐさや話の背景が何となくわかるようになりましたが、寄席で落語を観ていると、結局、最後は笑ってしまっていて楽しいところはやはり素人なのでしょう。

今回は本から『上方落語』を俯瞰することができる本を紹介させていただきました。葛野の鐘をご覧になられているみなさんも、ぜひご自身の趣味嗜好を「本」「文章」という切り口から眺めてみると新たな発見につながって面白いこと間違いなしです。



『落語と私』
(文春文庫)
桂米朝 著
文藝春秋
(2階文庫コーナー)

いなば ひろあき
稲葉 裕明 先生
歯科衛生学科

『ようこそ卓球地獄へ：
卓球マニア養成ギブス』

卓球は独特のスポーツで、多くの競技とは異なり、子どもから80歳を超えるシニアまで現役選手として熱中できる点が魅力です。そのため、囲碁や将棋、あるいはさかなクンのような在野研究者と同じように、アマチュアでありながら競技(あるいは研究)に没頭する大人が多く存在します。実は、私もその一人です。

「好き」が高じて卓球コラムニストという唯一無二のポジションを確立した伊藤条太さんの著書『ようこそ卓球地獄へ：卓球マニア養成ギブス』は、卓球に魅せられた著者がその奥深さとマニアックな世界をユーモアたっぷりに描いた一冊です。卓球経験者なら「あるある!」とうなずきたくなるエピソードが満載で、思わず笑ってしまうこと間違いなし。また、卓球未経験者でも十分に楽しめるのがこの本の魅力です。著者の圧倒的な筆力とユーモアで、クスクス笑いながら読み進められることでしょう。

さらに、この本は単に「面白い」だけではなく、「人生の楽しみ方」についても教えてくれます。卓球経験者なら爆笑必至のエピソードを通じて、何かに夢中になる楽しさ、たとえ周囲に理解されなくても自分の「好き」を追い求める大切さが伝わってきます。読後には、「こんな生き方もアリだな」と前向きな気持ちになれること間違いなし。あなたの「好き」をもっと大切にしたい一冊です。

『ようこそ卓球地獄へ：
卓球マニア養成ギブス』
伊藤条太 著
卓球王国
(3階閲覧室783.6 S/IJO)



と い じゆんこ
土居 淳子 先生
キャリア形成学科

わたしの本棚 MY BOOKS

みなさんにとって身近な先生や職員の方々に人生で感銘を受けた本を選んで
もらい、オリジナルの本棚を作っていただく企画です。先生方には動画でメッセージ
も寄せていただきましたので、そちらもQRコードよりお楽しみ下さい。

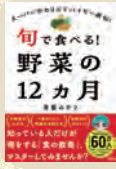
心理学科
となみ ともこ
礪波 朋子 先生
2024年3月～6月

新選組と癒しの本棚

先生の専門分野である心理学関連の本は
もちろんのこと、趣味の野菜作りや紅茶・
コーヒーの本、先生の大好きな新選組の本
も並びました。



『燃えよ剣』(上・下)
司馬遼太郎 著
(新潮文庫刊)
2階文庫コーナー



『旬で食べる! 野菜の12ヵ月:
スーパーのカリスマバイヤー直伝!』
青髪のテソ 著
(大和出版刊)
3階閲覧室 626/Aoga



『偏愛マツ: ヒックリするくらい
人間関係がうまくいく本』
斎藤孝 著
(新潮文庫刊)
2階文庫コーナー ※版元品切れ

私の嫌いな10の言葉
中島義道

ティー&コーヒー大鑑・カフェ・マルシェ
社調理師専門学校監修

キャリア形成学科
うえだ しゅうぞう
上田 修三 先生
2024年7月～10月
旧教員

異国情緒あふれる本棚

航空会社に勤務されていた先生のご経験を生
かされた本が並びました。その他、ハリー・ポッター
の人形や魔法のランプ、2068年までのカレン
ダーなども飾られました。



『ANAの本: 舞台裏を覗けば、
もっと好きになる: We Love ANA』
誠文堂新光社 編
(誠文堂新光社刊)
3階閲覧室 687.067/ANAN



『日本の未来は女性が決める!』
ヒル・エモット 著
川上純子 訳
(日本経済新聞出版社刊)
2階閲覧室 366.38/EBi



『大大阪モダン建築:
Great Osaka guide book』
高岡伸一、三木学 編著
(青幻舎刊)
3階閲覧室 523.163 S/DAIO

旅に出たくなる日本語
福田章

だれでもデザイン: 未来をつくる教室
山中俊治

新しい幸福論
橋本俊昭

ライブデザイン学科
くぜ なお
久世 奈欧 先生
2024年10月～
2025年1月

妖怪づくしの本棚

先生の私物である妖怪のフィギュアや手ぬぐい
など、妖怪グッズもたくさん並びました。
先生の本棚を見れば、誰しも推し妖怪が見つ
かるはず!という本棚でした。



『水木しげるの妖怪地図:
47 都道府県ご当地
妖怪を訪ねる』
水木しげる 画
(平凡社) 3 階閲覧室
726.1 S/ MIZU



『どっせいのこまたずもう』
石黒亜矢子 作・絵
(ポスラ社刊)
1階絵本コーナー



『みやこの近代』
丸山宏、伊從勉、高木博志 編
(思文閣出版刊)
2階京都コーナー
216.2/MIYA

妖怪の理妖怪の檻
京極夏彦

妖怪大戦争
荒俣宏

妖怪談義
柳田國男

心理学科
とくだ きみこ
徳田 仁子 先生
2025年1月～

ミステリーと絵本の本棚

宮部みゆきの小説を中心に、『名探偵コナン』
や『葉屋のひとりごと』もフィギュアとともに
紹介されています。ぜひ、声に出して読んでほし
いという先生一押しの絵本たちも必見です!



『火車』
宮部みゆき 著
(新潮文庫)
2 階文庫コーナー



『保育をゆたかに絵本で
コミュニケーション』
村中季衣 著
(かもがわ出版刊)
2階閲覧室 376.159/MuRi

『わたしのワンピース』
にしきかやこ えとふん
(こぐま社刊)
・1階絵本コーナー
・C書庫



理由
宮部みゆき

ノンモンの偽証: 第1部〜第3部
宮部みゆき

おそろし: 三島屋変調百物語事始
宮部みゆき

NWEC(国立女性教育会館)図書コーナー紹介

2024年4月より国立女性教育会館(NWEC)の専門図書館「女性教育情報センター」所蔵の男女共同参画やジェンダーに関する図書100冊を3か月ごとに借り受けて展示・貸出しています。「海外女性事情、DV、社会、芸術、エッセイ」や「政治、ハラスメント、障害者、住生活、女性マンガ(女性表現)」など毎回テーマは変わります。

皆さんが女性として気になることや、共感すること、授業の課題に役立つ本もあります。図書館での貸出冊数に含まれず何冊でも借りることができます。図書館の蔵書検索には反映していませんので、コーナーにお立ち寄りください。

貸出期間 **2週間** (継続貸出は1回2週間まで)

※ 図書館での貸出冊数には含まれません。何冊でも借りることができます。

貸出方法

カウンターに借りたい本を持ってきて、スタッフから「NWEC図書利用申込書」を受け取り、必要事項を記入してください。

NWEC 図書コーナー



NWEC図書コーナーは1階入口入ってすぐにあります。

飲食ルール

図書館より

図書館1階は
軽食OKフロア!

持ち込み可能な食べ物は、
"軽食"にあたるものです。

持込
OK

- ・おにぎり
- ・パン
- ・菓子のみ



菓子は、飴・チョコレートなど
一口程度でこぼれにくいもの

持込
NG

・自宅、コンビニなどの
弁当



・フレートにのっている
スイーツや食べ物



・汁物(味噌汁、カップラーメンなど)

・匂いのきついもの

(例:ピザ、フライドチキン、フライドポテトなど)



編集後記

図書館報「葛野の鐘」第32号をお届けします。ご寄稿いただきました皆様には心より御礼申し上げます。昨年度から図書館は、1階が軽食OKフロアとなり、レイアウトも少し変更しました。そして、このたび、図書館キャラクター「だじゅ」が誕生しました。今号にてお披露目です。キャラクター作成に際しましては、キャリア形成学科の宮原佑貴子先生にご尽力いただきました。先生のおかげで、無事、図書館に「だじゅ」を生み出すことができました。ありがとうございました。また、だじゅ誕生の物語「図書館のだじゅ」の動画化にあたり、キャリア形成学科の呉鴻先生、こども教育学科4年生の白石優さん、北尾綾菜さんにご協力いただきました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。皆様にとって、より親しみやすい図書館を目指して進化し続ける図書館を、今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



「葛野の鐘」は図書館の屋上にある鐘楼で、葛野の地に朝夕鳴り響いています。そこから、創刊時の図書館長が命名されました。

図書館 HP



葛野の鐘 第32号 2025年4月発行
京都光華女子大学図書館 ☎ 京都市右京区西京極葛野町 38
☎ (075)-325-5399 ✉ lib@mail.koka.ac.jp

図書館 X



For Future
Well-Being
健やかな明日が華ひらく